

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成24年6月14日(2012.6.14)

【公開番号】特開2011-177544(P2011-177544A)

【公開日】平成23年9月15日(2011.9.15)

【年通号数】公開・登録公報2011-037

【出願番号】特願2011-109387(P2011-109387)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月26日(2012.4.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各々を識別可能な複数種類の識別情報を可変表示する可変表示部を備え、前記可変表示部における識別情報の表示結果が予め定められた特定表示結果となったときに、遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御する遊技機であって、

前記特定表示結果とするか否かを、前記識別情報の表示結果が導出表示される以前に決定する事前決定手段と、

前記事前決定手段の決定結果にもとづいて、予め定められた順番に従って 1 段階目の演出から複数段階目の演出までの複数の演出を段階的に行う予告演出であって、前記特定表示結果とする場合は該特定表示結果としない場合よりも高い割合で予め定められた段階目の演出まで演出が行われるステップアップ予告演出を決定する予告演出決定手段と、

前記予告演出決定手段により決定された前記ステップアップ予告演出を実行する予告演出実行手段とを備え、

前記予告演出決定手段は、

前記ステップアップ予告演出として、該ステップアップ予告演出における複数の演出の態様が第 1 の態様である第 1 ステップアップ予告演出を決定する第 1 ステップアップ予告演出決定手段と、

前記ステップアップ予告演出として、該ステップアップ予告演出における複数の演出の態様が前記第 1 の態様と異なる第 2 の態様である第 2 ステップアップ予告演出を決定する第 2 ステップアップ予告演出決定手段とを含み、

前記第 1 ステップアップ予告演出は、段階的に変化する第 1 予告演出、第 2 予告演出および第 3 予告演出を含む少なくとも 3 段階以上の予告演出を実行可能な通常ステップアップ予告演出と、該通常ステップアップ予告演出が実行されている途中の段階である第 1 分岐タイミングで次段階の予告演出に変化させずに、前記通常ステップアップ予告演出に含まれる予告演出とは異なる別系統の第 1 分岐予告演出を実行する第 1 分岐ステップアップ予告演出と、該通常ステップアップ予告演出が実行されている途中の段階である前記第 1 分岐タイミング以降の第 2 分岐タイミングで次段階の予告演出に変化させずに、前記通常ステップアップ予告演出に含まれる予告演出とは異なる別系統の第 2 分岐予告演出を実行する第 2 分岐ステップアップ予告演出とを含み、

前記予告演出実行手段は、前記分岐ステップアップ予告演出を実行するときには、前記

通常ステップアップ予告演出における第 1 予告演出から第 2 予告演出に変化するタイミングまたは前記第 2 予告演出から第 3 予告演出に変化するタイミングと同じタイミングで前記第 1 分岐予告演出または前記第 2 分岐予告演出のうちのいずれか一方の分岐予告演出を実行し、前記通常ステップアップ予告演出における前記第 1 予告演出または前記第 2 予告演出が実行されている途中のタイミングにおいて前記第 1 分岐予告演出または前記第 2 分岐予告演出のうちのいずれか他方の分岐予告演出を実行し、

前記予告演出実行手段は、前記ステップアップ予告演出として前記第 1 ステップアップ予告演出と前記第 2 ステップアップ予告演出とを可変表示中の同一期間に同時に実行可能であり、

前記第 1 ステップアップ予告演出と前記第 2 ステップアップ予告演出とで前記特定表示結果となる場合に予め定められた段階目の演出まで演出が行われる割合が異なり、

前記予告決定手段は、実行する予告演出として、小サイズキャラクタ画像を表示することによるキャラクタ予告演出を前記ステップアップ予告演出よりも高い割合で決定することを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

(手段 1) 本発明による遊技機は、各々を識別可能な複数種類の識別情報(例えば、演出図柄)を可変表示する可変表示部(演出表示装置 9)を備え、可変表示部における識別情報の表示結果があらかじめ定められた特定表示結果(例えば、大当たり図柄)となったときに、遊技者にとって有利な特定遊技状態(例えば、大当たり遊技状態)に制御する遊技機であって、特定表示結果とするか否かを、識別情報の表示結果が導出表示される以前に決定する事前決定手段(例えば、遊技制御用マイクロコンピュータ 560 におけるステップ S 61 の処理を実行する部分)と、事前決定手段の決定結果にもとづいて、予め定められた順番に従って 1 段階目の演出から複数段階目の演出までの複数の演出を段階的に行う予告演出であって、特定表示結果とする場合は該特定表示結果としない場合よりも高い割合で予め定められた段階目の演出まで演出が行われるステップアップ予告演出を決定する予告演出決定手段(例えば、演出制御用マイクロコンピュータ 100 におけるステップ S 517 の予告演出設定処理を実行する部分)と、予告演出決定手段により決定されたステップアップ予告演出を実行する予告演出実行手段(例えば、演出制御用マイクロコンピュータ 100 におけるステップ S 846 ~ S 855 の処理を実行する部分)と、遊技者が操作可能な操作手段(例えば、操作ボタン 120)とを備え、予告演出決定手段は、ステップアップ予告演出として、該ステップアップ予告演出における複数の演出の態様が第 1 の態様である第 1 ステップアップ予告演出を決定する第 1 ステップアップ予告演出決定手段と、ステップアップ予告演出として、該ステップアップ予告演出における複数の演出の態様が第 1 の態様と異なる第 2 の態様である第 2 ステップアップ予告演出を決定する第 2 ステップアップ予告演出決定手段とを含み、第 1 ステップアップ予告演出は、段階的に変化する第 1 予告演出(例えば予告演出 A)、第 2 予告演出(例えば予告演出 B)および第 3 予告演出(例えば予告演出 C)を含む少なくとも 3 段階以上の予告演出を実行可能な通常ステップアップ予告演出(例えば、図 70 に示すメインステップアップ)と、該通常ステップアップ予告演出が実行されている途中の段階である第 1 分岐タイミング(例えば、図 74 (A) に示す予告演出が実行終了後のタイミング)で次段階の予告演出(例えば、図 74 (B) に示す予告演出)に変化させずに、通常ステップアップ予告演出に含まれる予告演出とは異なる別系統の第 1 分岐予告演出(例えば、図 74 (E)、(F) に示す予告演出)を実行する第 1 分岐ステップアップ予告演出と、該通常ステップアップ予告演出が実行されている途中の段階である第 1 分岐タイミング以降の第 2 分岐タイミング(例えば、図 75 (B) に示す予告演出が実行中のタイミング)で次段階の予告演出(例えば、図 75

(C)に示す予告演出)に変化させずに、通常ステップアップ予告演出に含まれる予告演出とは異なる別系統の第2分岐予告演出(例えば、図75(G),(H1),(H2),(I1),(I2)に示す予告演出)を実行する第2分岐ステップアップ予告演出とを含み、予告演出実行手段は、分岐ステップアップ予告演出を実行するときには、通常ステップアップ予告演出における第1予告演出から第2予告演出に変化するタイミング(例えば、図74(A)に示す予告演出から図74(B)に示す予告演出に変化するタイミング)または第2予告演出から第3予告演出に変化するタイミング(例えば、図74(B)に示す予告演出から図74(C)に示す予告演出に変化するタイミング)と同じタイミングで第1分岐予告演出または第2分岐予告演出のうちのいずれか一方の分岐予告演出を実行し(例えば、図74(A)に示す予告演出から図74(B)に示す予告演出に変化するタイミングと同じタイミングで、図74(A)に示す予告演出から図74(E)に示す予告演出に分岐する)、通常ステップアップ予告演出における第1予告演出(例えば、図75(A)に示す予告演出)または第2予告演出(例えば、図75(B)に示す予告演出)が実行されている途中のタイミングにおいて第1分岐予告演出または第2分岐予告演出のうちのいずれか他方の分岐予告演出を実行し(例えば、図75(B)に示す予告演出の実行中に、図75(G)に示す予告演出に分岐する)、予告演出実行手段は、ステップアップ予告演出として第1ステップアップ予告演出と第2ステップアップ予告演出とを可変表示中の同一期間に同時に実行可能であり、第1ステップアップ予告演出と第2ステップアップ予告演出とで特定表示結果となる場合に予め定められた段階目の演出まで演出が行われる割合が異なり、予告決定手段は、実行する予告演出として、小サイズキャラクタ画像を表示することによるキャラクタ予告演出をステップアップ予告演出よりも高い割合で決定することを特徴とする(図101,図103~図110参照)。

そのような構成によれば、予告演出のバリエーションを増やすことができるとともに、遊技者に分岐ステップアップ予告演出に対する興味を持たせることができ、興趣の向上を図ることができる。また、遊技者は同じタイミングで第2予告演出または第3予告演出に変化し継続するか、第1分岐予告演出または第2分岐予告演出のうちの少なくともいずれか一つの分岐予告演出に分岐するか、を同時に期待することができるとともに、メインステップアップ予告演出における第1予告演出または第2予告演出の実行中に次の第2予告演出または第3予告演出への移行を期待するだけでなく、第1分岐予告演出または第2予告演出のうちの少なくともいずれか一つの分岐予告演出への移行(分岐)も期待することができ、より一層の興趣の向上を図ることができる。